

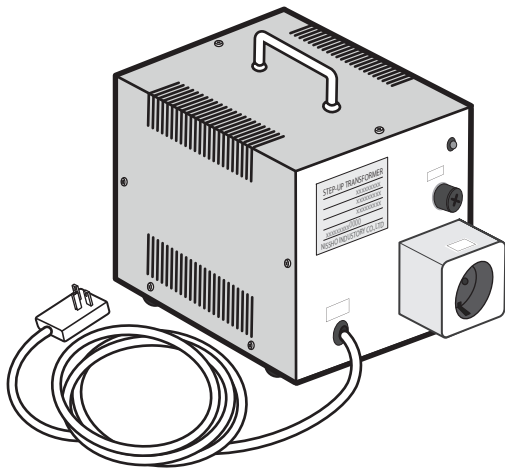
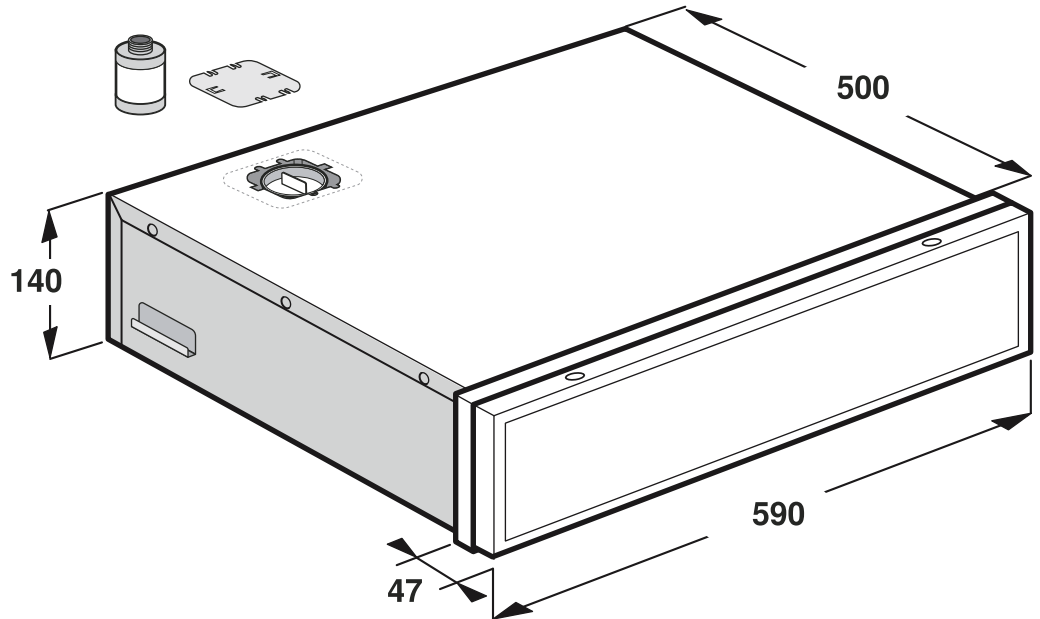
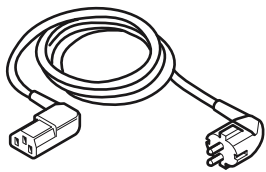
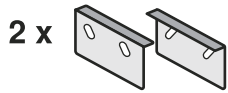
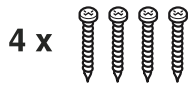


設置説明書



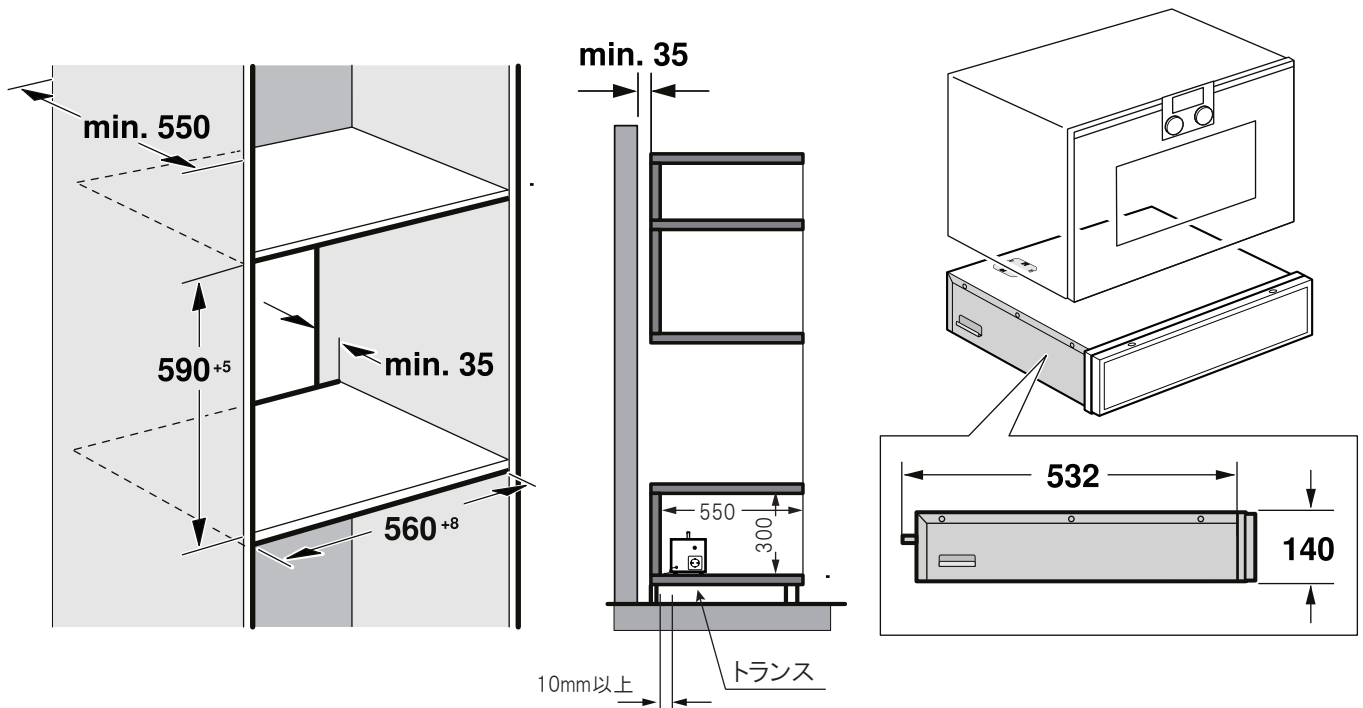
(本説明書は取扱説明書と併せて大切に保管しておいてください)

A



# B

VD 461 110 + BS 450/451 411 との組み合わせ

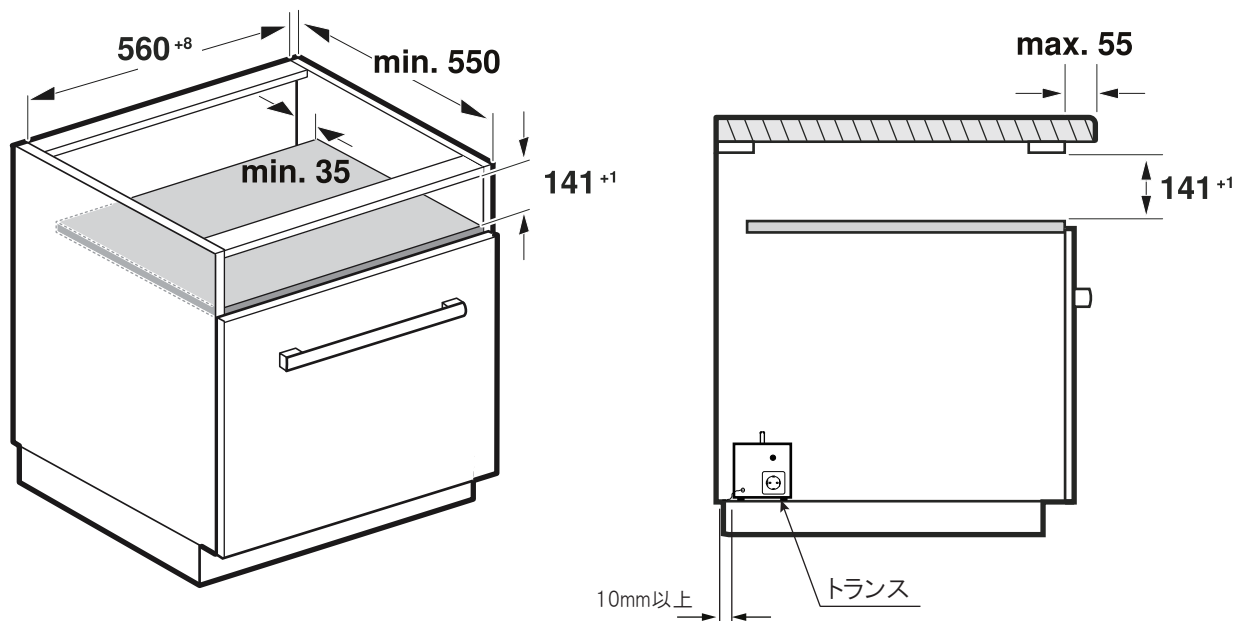


## トランス置場

- 設置スペース W560×D550×H300mm 以上
- 周囲から10mm以上離して設置してください。
- トランスを平坦な場所に置いてください。

# C

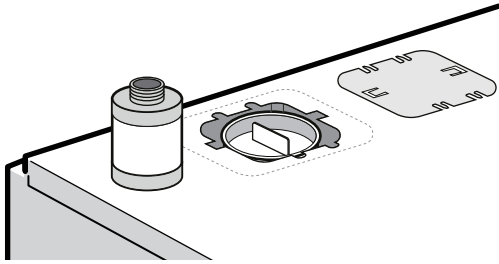
アンダーカウンターに設置する場合



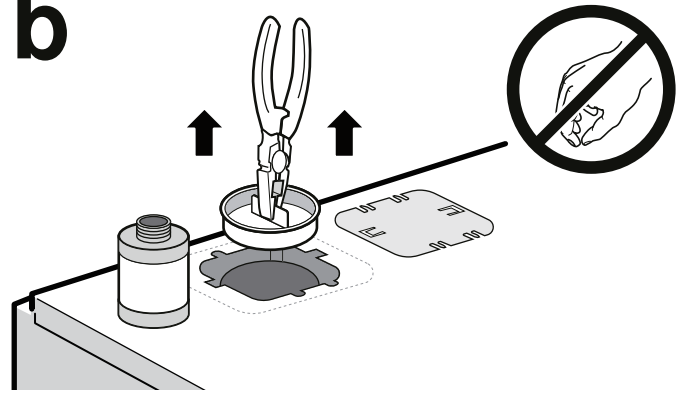
## トランス置場

- 設置スペース W560×D550×H300mm 以上
- 周囲から10mm以上離して設置してください。
- トランスを平坦な場所に置いてください

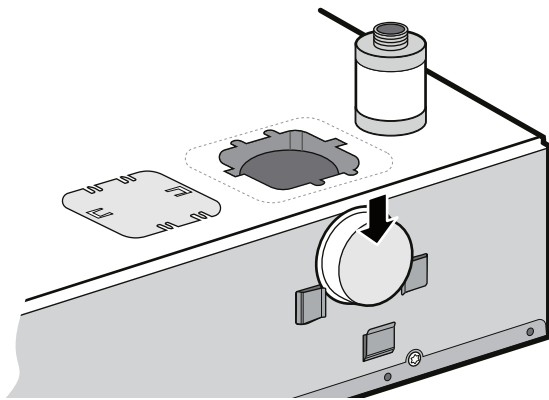
**1a**



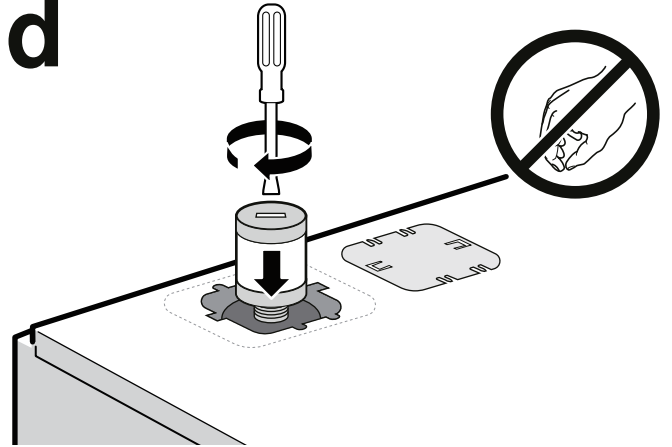
**1b**



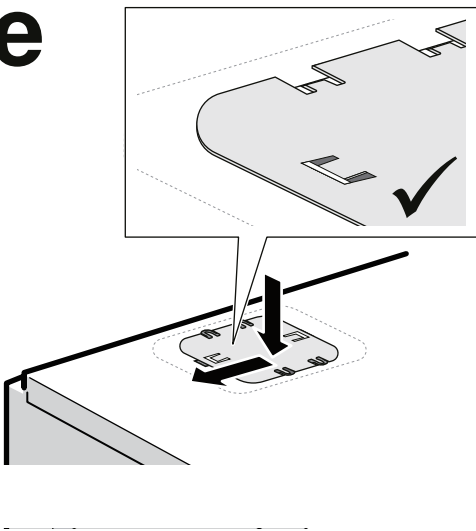
**1c**



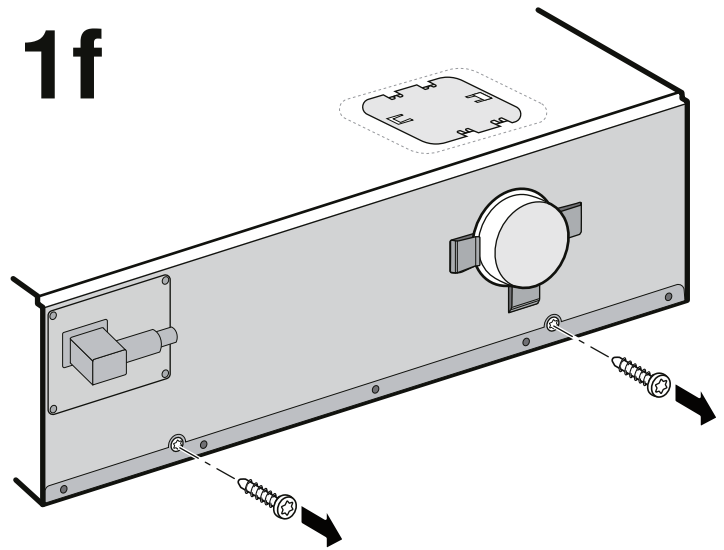
**1d**



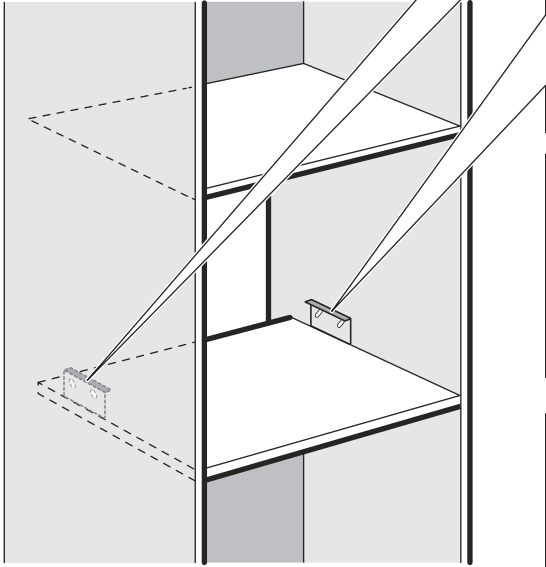
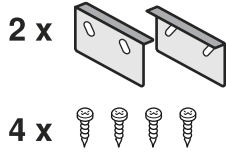
**1e**



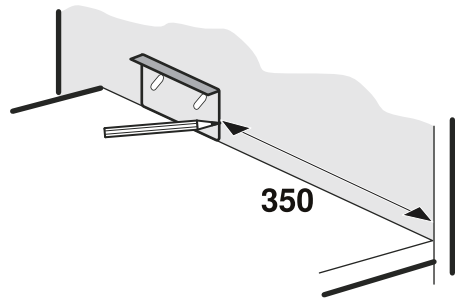
**1f**



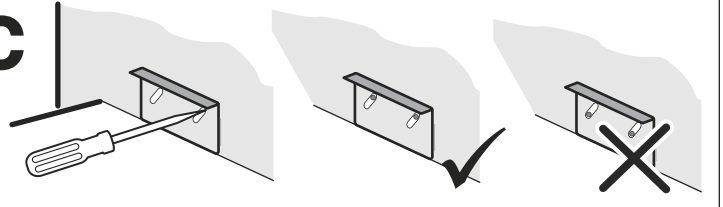
# 2a



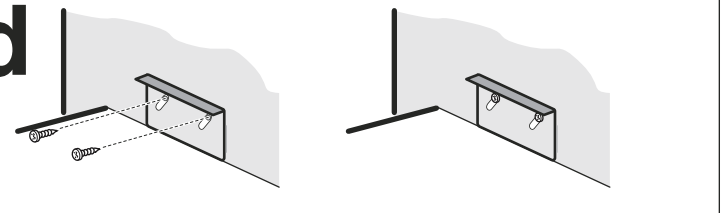
# 2b



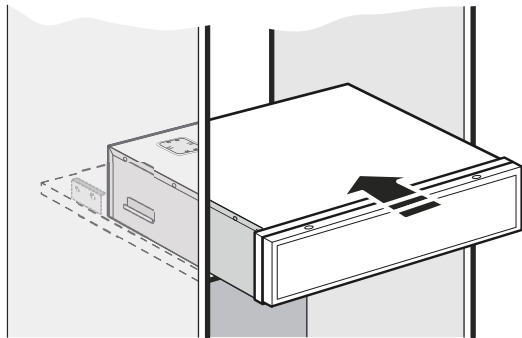
# 2c



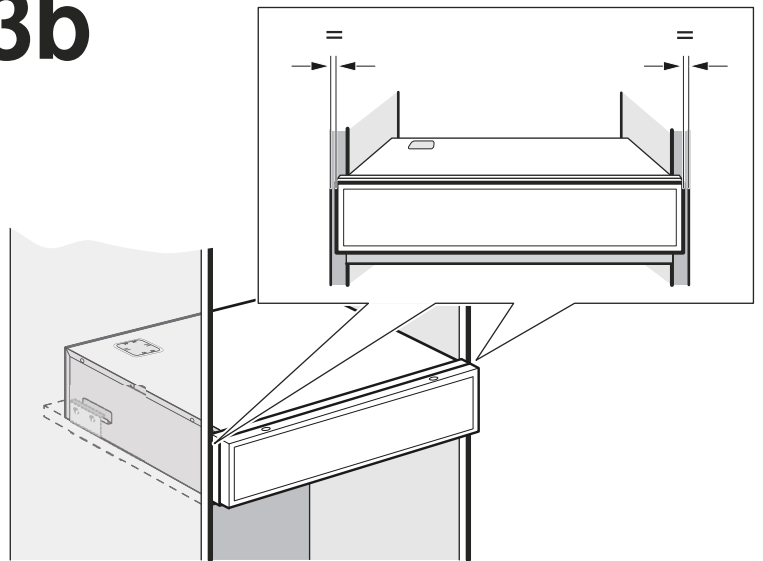
# 2d



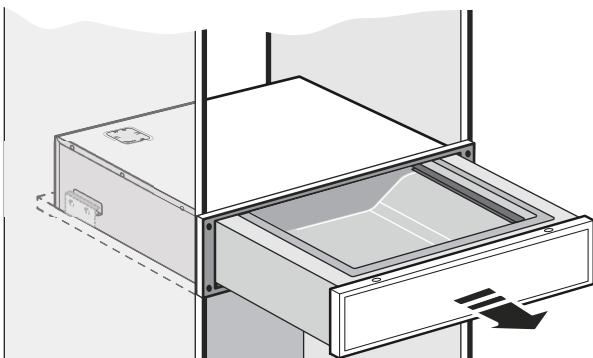
# 3a



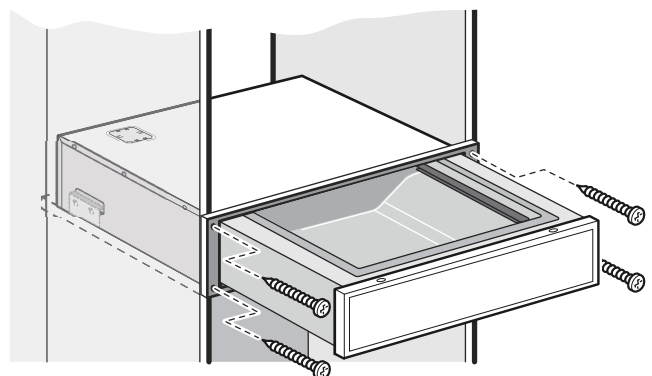
# 3b



# 3c



# 3d



## 重要な注意事項

- この機器は、この設置説明書に従って専門の技術者により設置された場合のみ、安全にご使用いただけることを保証いたします。
- 設置作業者は、誤った設置をした結果生じるあらゆる損害に対して責任を負うものとします。
- 機器の接続は、資格のある技術者のみが行なうようにしてください。
- 設置作業中は、機器が電源に接続されていないことを確認してください。
- 作業中の切り傷などを防ぐため、作業は保護用手袋を着用して行ってください。
- 設置前に機器に運搬による損傷がないか点検してください。
- 設置に際しては、現行の建築基準法および各地域の電力会社の規定を順守してください。

## 設置上の注意

- 機器のドア表面は、隣接キャビネットのキャビネット面から47mm張り出します。

## キャビネットの準備

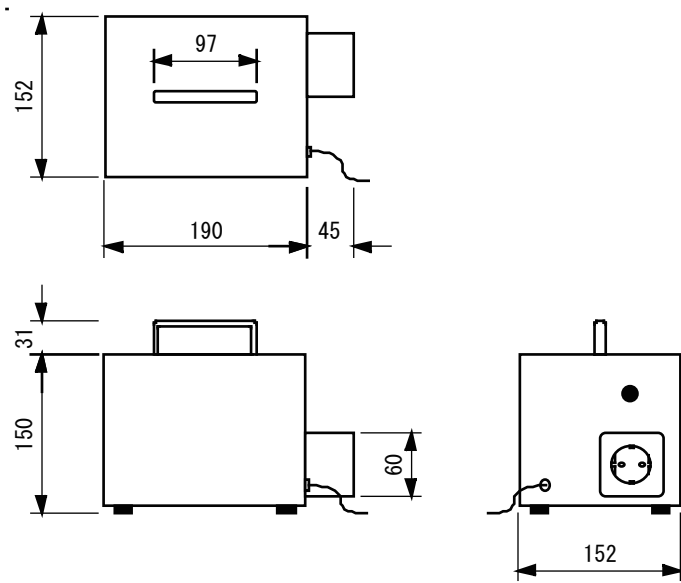
- 本機器をビルトインスチームオープン(BS 450/451 410)と組み合わせて設置する場合は、2台分の寸法で開口してください。
- 機器をビルトインする箇所のキャビネットは背板を抜き、上下のキャビネットは壁と背板の間に35mm以上の通気スペースを設けてください。(P.2 B 参照)
- 機器をアンダーカウンターに設置する場合は、内部の真空シール機のガラスカバーがカウンターに当たらないよう、カウンターとキャビネット扉面のすき間は55mm以下にしてください。  
棚板奥と背板の間に35mm以上の通気スペースを設けてください。(P.2 C 参照)
- 本機器を組み込むキャビネットの耐熱温度は最低90℃、隣接するキャビネットの扉材の耐熱温度は最低70℃以上必要です。
- トランスを置く場所に通気口は不要です。

## 電気接続

- 単相200V20A専用回路をご用意ください。  
また専用回路には漏電ブレーカーを設置してください。
- コンセントはトランスを置くスペース内に設けてください。
- 機器の電圧と電気設備が同じであることを確認してください。(定格銘板を参照)

## トランス仕様

定格	入力:200V 出力:230V
外形寸法	W235×D152×H181(mm)
電源コード	1900mm



## 設置前の注意事項 P.3 図1参照

- 本機器にはオイルの入ったポンプが取り付けられています。過度に傾けるとポンプからオイルが漏れ出します。本機器を傾けたり、さかさまにしないでください。
  - 輸送用固定具の取り外しと、オイルフィルターの取り付けには適切な工具を使用してください。
  - ポンプの輸送用固定具が取り付けられていない場合は、機器を移動しないでください。倒したり傾けたりすると、真空ポンプのオイルが漏れて破損する場合があります。機器を取り外す時は、必ず輸送用固定具を再取り付けしてから移動してください。
1. 機器を梱包から慎重に取り出してください。
  2. ポンプの輸送用固定具を機器の上方から取り外してください。輸送用固定具は、将来の再使用に備えて機器の背後に取り付けて保管することができます。(1a 1b 1c)
  3. オイルフィルターを取り付けてください。(1d)
  4. カバーを差込み、左方向にスライドさせてください。(1e)
  5. 輸送用固定具のボルトを外してください。(1f)

## 機器の設置 P.4 図2・図3 参照

### 注意！

傾斜防止金具を取り付けないと、引き出しを引き出した時に機器が傾きます。

引き出しを引き出すのは、傾斜防止金具を取り付け後に行ってください。

1. 傾斜防止金具を取り付けてください。(2a 2b 2c 2d)
2. 機器をコンセントに接続してください。  
機器をキャビネットに挿入してください。(3a)  
memo:電源コードが挟まれたり、折れ曲っていないか確認してください。
3. 機器がキャビネットの中心に配置されているか確認してください。(3b)
4. 引き出しを慎重に開けて、傾斜防止が確実に機能しているか確認してください。(3c)
5. 同梱のビス4本で機器を固定してください。(3d)



輸入販売元

株式会社 N・TEC

〒651-1411

兵庫県西宮市山口町名来2-23-7

☎ 078-904-3101 FAX 078-904-3102

株式会社 N・TEC 東京支店

〒106-0044

東京都港区東麻布1-8-4 ザ・ベルグレイヴィア麻布1F

☎ 03-5545-3877 FAX 03-5545-3878